



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど 政治瓦版



平成30年9月1日号
発行
かながわ
1区支部
発行責任者
平木 茂

9月号
2018年
No.189

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

「政権の安定」こそが日本の発展の基盤

「志公会」の政策提言 第四次産業革命から第五次社会へ

7月26日、毎年恒例になっている志公会夏季研修会・勉強会が、ヨコハマ・グランド・インターコンチネンタル・ホテルで開催されました。今の日本の置かれた現状を再認識し、これからの日本を考える大切な時間となりました。

まずは、麻生太郎会長が基調講演を行いました。麻生会長は三派合流からの一年を総括され、災害大国日本は、過去の経験に学びながら政治で出来ることを最大限行うとの意思を示され、来年のラグビーワールドカップとそれに続く東京オリンピック・パラリンピックへの期待を示されました。

また、昨今の世界情勢に対する分析を披露され、世界各国が不安定化している中で、安倍政権の役割はさらに大きくなっていると、政権の安定こそが日本の発展の基礎であるとしました。そのうえで、政策集団として最も大切なのは、政策であり、甘利明顧問に政策提言の取りまとめを依頼したことを発表しました。

次に、甘利明顧問が講演を行い、政策提言の基礎となる考え方について述べられました。現在を象徴する言葉の二つは、第四次産業革命とソサエティ5.0、つまり第五次社会であるとし、第四次産業革命を通じて第五次社会を作る。第四次産業革命は、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなどの繋がる自動化ツールとそれを利用し、組み合わせた世界が新しい社会ソサエティ5.0であるとし、自動化ツールの活用が必要であるとの認識を示しました。

そのうえで、必要なことを列挙され、第一に、AI等の活用に必要な情報の保全と利用に関する国際ルールの制定であり、日米欧が協力して安全な体制を作らなくてはならないとしました。

第二は、新たな電子決済システムの構築であり、早期に国内の共通化を図り、日本独自のシステムを普及させなくてはならないとしました。第三は、出来るだけ早くTPPを普及させ、不正な知的財産権侵害や技術移転要求に対抗できる国際的な仕組みを稼働させ世界各国に普及させる必要があるとしました。そのうえで、その基礎には教育が重要で大学等高等教育の充実が必要という認識を示しました。

その後、今回初めて行われた取り組みとして、5つの班に分かれた分科会で深い議論を進めることができました。



政策提言された「志公会」夏季研修会・勉強会

いま地域で
(人・まち・出来事)

お米マンで「お米離れ」に歯止めを

お米マンプロジェクト実行委員会 代表 小竹一臣さん(磯子区)



キャラクターのお米マンのチラシと小竹さん

磯子区根岸小・中学校の学校運営協議会の一人の委員が作曲した「お米マン OKOMEMAN」という歌の動画がインターネットサイト「You-Tube」で注目を集めています。「朝ごはんを家族で食べよう」と呼び掛けるこの歌を作曲したのは、磯子区で行政書士を営む小竹一臣さん。

小竹さんは小・中学校で子どもたちと接するたび、朝ごはんを食べてこない児童や生徒たちの姿が気になりました。このまま子どもたちの孤食や粗食が進めば、「食育」を通じて育まれてきた家族の絆も失われてしまうのではないかと……。なんとかお米離れに歯止めをかけたい、そんな想いから1年半前「お米マンプロジェクト実行委員会」を立ち上げました。お米屋さんや仕事仲間など総勢15人の会員と共に震災支援や食品フェスタ等のイベントに参加、「朝ごはん食べよう運動」をPRしてきました。中でもユニークなのは、お米マンのキャラクターを作り、音楽や踊りなどのエンターテイメントを取り入れた活動です。かつてプロバンドを目指した経験もある小竹さんが作曲した応援歌「お米マンOKOMEMAN」を、青葉区の少年少女合唱団「あおばキッズ」が歌って踊る動画が「You-Tube」で公開されると、全国からアクセスが集中しました。「より『共感』の輪を広げ、お米の消費アップを図っていきたい」と、小竹さんは意欲的に語ってくださいました。

[2018年8月]

松本議員の活動記録

1日●ルーマニア議会宮殿視察

- ルーマニア国防省次官との面会/国防省
- 在ルーマニア米国大使との面会

2日●ポッラーテ刑務所視察/イタリア

3日●エンリコ・ボルギ下院議員との面会/ミラノ総領事館

4日●日本語教育国際研究大会/ヴェネツィア大学

7日●役員会/党本部総裁応接室

●役員連絡会

●金融庁新幹部挨拶

●役所説明(厚生労働省医薬・生活衛生局:薬機法について)

●内閣府新幹部挨拶

●財務省新幹部挨拶

●消費者庁・川口康裕前次長挨拶

17日●故清川千和代氏を偲ぶ会



8/9 横浜清心講大山阿夫利神社参拝●小此木八郎講元の代理の服部三郎副講元は「皆さんがご祈禱された願いが一日も早く達成されますことを祈念いたします」と挨拶されました。



8/10 丸山第二町内会夏祭り●丸山第二町内会夏祭りが丸山公園で開かれ櫓が組まれ、焼きそばや焼き鳥、かき氷、輪投げなどの模擬店が催され、町内会員や子ども達の長い列で賑わっていました。



8/14 理容組合磯子金沢支部真夏のバーベキュー大会●理容組合の皆さんが大勢集まったバーベキュー大会、猛暑日に近い暑さでしたが、松林の風通しのいい日陰で乾杯の歓声が相次ぎました。



8/19 子之大神例大祭神輿連合渡御納め式●神輿連合渡御納め式が野毛本通りで開催、今期野毛2丁目の町内会長に就任した妻・真純が祭礼委員長で本祭り、連合渡御を無事に務めることが出来ました。

永田町日記

欧州3カ国を歴訪しました

(オーストリア、ルーマニア、イタリア)

7月29日から8月6日まで、衆議院から派遣される「衆議院欧州政治経済事情等調査議員団」の団長として、欧州3カ国(オーストリア、ルーマニア、イタリア)を歴訪し、各国の有力議員の方々と親交を深めてまいりました。オーストリアでは、マリア・グロースバウアー国民議会議員、トーマス・ドロツダ国民議会議員、ルーマニアでは、ジョルジアン・ポップルーマニア・日本友好議員連盟会長、フロリン・ヨルダケ下院副議長、ヴィオレル・イリエルーマニア・日本友好議員連盟副会長(国会関係大臣)等、イタリアでは、エンリコ・ボルギ下院議員と会談を行い、各国の事情と日本との関係強化について話し合ってきました。特に、ルーマニアは、今年1月の安倍総理訪問により、これまでにない日本との関係強化を望んでいるとの声をいただき、日EU経済連携協定(EPA)に対する高い評価をいただきました。日本ではほとんど報じられていませんが、日本からの訪問をルーマニア最大の放送局が大きく報道するほどでした。改めて、国際社会における日本の役割の重さと責任を痛感しました。



オーストリア・日本友好議連との意見交換